

業務改善事例10件

佐藤渡辺が発表会

佐藤渡辺は20日、「第32回業務改善発表会」を開いた。写真。東京都港区の本社会場への参加は制限し、全国の支社などとオンラインでつないで発表の様子を中継した。10件の発表の中から、施設工事支店の「クラウドを使用した業務の効率化（技術継承と残業時間

短縮に向けて）」を社長賞に選定した。

冒頭、原淳一取締役兼専務執行役員営業本部長は「新型コロナウイルスで世の中がどんどん変わっており、新しい考えに追いつく必要がある。固定観念をなくし、常に改善していくことを念頭に置いて取り組んでほしい」と呼び掛けた。

表彰では社長賞以外に優良賞として▽発注者から信頼されるために（関東支店）▽高工事評定点を得るために（高得点獲得の必要性）（関東支店）▽顧客満足度の改善（中日本支店）の3件を選んだ。

